## 平成21年度報告書

いしかわ森林環境基金事業の成果の検証と評価

平成21年11月12日

いしかわ森林環境基金評価委員会

## いしかわ森林環境基金評価委員会意見

## 1 意見

別表に掲げる検証と評価を踏まえ、平成20年度のいしかわ森林環境基金事業の取組内容については、いずれも適当と認める。

## 2 付帯意見

なお、今後、いしかわ森林環境基金事業の執行等に際し、以下の点について、適切に対応されるように申し添える。

- (1) 本基金が、森林の公益的機能を維持発揮させるために設置された趣旨を 理解して各事業の実施に努められたい。
- (2) 基金設置の趣旨に沿って、今後とも、より多くの県民の理解を得るべく 普及啓発に努められたい。
- (3) 基金事業の効果について、森林の公益的機能の確保にかかる科学的な観点と森林所有者の意識、県民の理解等に関する社会的な観点から検証と評価に努められたい。

項目	主な取組と実績	検証と評価
項目 (2)公益的機能の確保	主な取組と実績  ○環境林モニタリング調査 環境林整備事業を実施した林分の公益的機能の回復 状況を把握するため、実施している環境林モニタリン が調査の中間報告 ・間伐率と広葉樹の発生本数との関係について ・植生被度と土砂流出量の関係について ・「間伐等の森林整備における猛禽類への対応マニュア ル」の作成 ・保護区域を設定し、営巣期間における間伐等の森林施 業を禁止 ・今後、マニュアルの実行性を高めるための体制を整備	強度間伐による植生の回復状況と公

項目			主な取組	1と実績				検証と評価
(3)森林所有者の理解と協力	<ul><li>○不在村森林所有者等への働きかけ</li><li>・手入れ不足人工林を所有する森林所有者を対象にダイレクトメールによるいしかわ森林環境基金事業に対する意向調査を実施</li></ul>						∕ 有者の 解が進	
							林所有	E地主など情報が伝わりにくい森 「者に対しては、引き続き意向調 ∵行い事業の推進に努められたい。
	<ul><li>地区別参</li></ul>	· 1	19 <b>~</b> H21	,			1:人	
	地区	南加賀	石川	県央	中能登	奥能登	計	
	座談会	862	848	784	1, 251	1, 047	4, 792	
	説明会	1, 232	1, 269	455	1, 538		5, 645	
	計	2, 094	2, 117	1, 239	2, 789	2, 198	10, 437	
	※実績はH19~H21上半期まで  〇森林 GIS を用いた台帳管理 ・事業実施区域の測量データ(地図データ)を図面に対し、施業履歴とともに電子データで協定の期間中、管理をする ・協定内容の遵守を監視						127	

項目		<u></u> 主な取組と乳		検証と評価	
(4)労働力の安定的な確 保	〇離職者等の雇用対策 ・新規就労者に対する 第1ステップ:就禁 (基礎的な技術研 第2ステップ:実務 (県委託事業で海 第3ステップ:就禁 (森林組合等へ就	るステップア 業支援講習 修を県森連 <sup>-</sup> 络経験 岸林整備等 業	林業事業体が新規雇用を増やし、労働力の確保に努めていることや建設業などの参入により整備が推進されていることは評価できる。 引き続き、労働力の安定的な確保に努められたい。		
	・これまでの取組状法	兄		(単位:人)	
	区分	支援講習	実務経験	就業	
	1回目・2/2~	3 2	1 0	5	
	2回目・4/20~	2 2	1 8	2	
	3回目・9/4~	1 5	1 3	_	
	計	6 9	7		
	※就業先 県森連: 〇建設業者が当基金 日 1	事業に参入			
		社 9社	H 2 1 9社		

項目	主な取糸		検証と評価	
2 いしかわ森林環境基金(ソフト)事業 (1)森づくりに対する理解の増進	○県民の理解と参加による森 ・取・野性のなどのでは、 ・取・サースを対し、 ・取・サースを対し、 ・取・サースを対し、 ・のののでは、 ・ののののでは、 ・ののののでは、 ・ののののでは、 ・ののののでは、 ・のののでは、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	# H 1 9 H 2 0 3件 4件 5件 8件 8件 の普及広報 (強度間伐)の等 の実施 に現施 に現を 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1	导るための 舌動に取り	

項目	主な取組と実績	検証と評価
	ついしかわ森林環境功労者の表彰	
	・県民みどりの祭典にて表彰	
	H 2 0 H 2 1	
	授賞者数 3者 5者	
	〇いしかわ森林環境実感ツアー  ・手入れ不足人工林の現場と間伐実施林等を見学  ・	
	ツア一回数 7回 5回 5回	
	参加者数   1 2 9 人   1 6 8 人   1 3 1 人	
	つこども森の恵み推進事業	
	・森林環境教育や森林体験活動を実施するNPO等の団 体を支援	
	H19 H20 H21	
	団 体 数 16団体 16団体 17団体	
	参加者数 4, 251人 2, 798人	

項目	主な取れ	組と実績	検証と評価		
(2) 県民参加の森づくりの推進		)森づくり推進月間」と 等を実施 20 H 2 1 5回 6回 5人	向が見られることから、新たに森づくりに取り組むNPOや企業等に対するサポート体制の整備など、安定的な森づくり活動の推進に努められたい。		
	H 1 9	H 2 0 H 2	1		
	団体数 14団体	17団体 15団	<u>到体</u>		
	│	2,951人			
	〇いしかわ県民参加の森づくり推進事業 ・県民から提案された森づくりに関するアイデアを事業 化し実施する団体等を支援				
	H 2 0	H 2 1			
	団体数 6団体	7 団体			
	参加者数 878人				

項目		主な取約	検証と評価		
	<ul><li>○企業の森づくり</li><li>・森づくり活動に</li><li>・企業と森づくり</li><li>地元住民が森づ</li></ul>	よる社会貢 に関する協			
		H 1 9	H 2 0	H 2 1	
	新たな締結	2企業	1 1 企業	1 企業	
	締結企業数	2企業	13企業	1 4 企業	
	参加者数	400人	1,619人		
	〇いしかわの森整 ・企業等が行う森 証書を交付	づくり活動 	かによる二酸化		
	=3 - + + *+	H 2 0	H 2 1		
	認定者数	6者			
		協定を締約 を協働して 19 H2	もし、里山林等 行う市町を支		
		25人 28			